



レーシックについて

こんにちは。院長の梅津由子です。

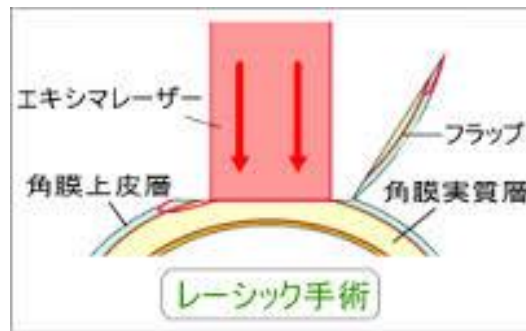
暦の上では立春ですが、まだまだ冬本番。インフルエンザも猛威を振るっていますが皆様いかがお過ごしでしょうか？

うがい・手洗いを励行し風邪をひかないよう注意しましょう。

今回はレーシックのお話をさせていただきます。

昨年12月に消費者庁がレーシックについての見解を発表しました。それによるとレーシックを受けた方の4割が何らかの不具合を感じているという結果でした。近年一部の眼科医院で、手術器具の管理不備により多くの被害者が出たという事実とあいまって、レーシック手術に不安を感じた方も多かったと思います。簡単に言うと、レーシックとは「黒目の表面の角膜という透明な膜を薄く蓋状(フラップ)に剥がしたところにレーザーを照射し、角膜の厚みを変化させ、再び角膜上皮のフラップを戻す。」という手術です。

レーシックを受けた方の中には、術後に遠視になってしまい、それに伴う頭痛や吐き気等の体調不良により日常生活に支障を来しているケース、乱視、光をまぶしく感じる、ドライアイ、目の痛みなどの症状が発生しているケースもあるようです。実際に手術をされている先生の1人は、術後そういった症状で加療が必要な患者様は100人に1人か2人くらいとおっしゃっていましたので、手術を受けた方の4割の方すべてが強い症状で困っているわけではないようですが・・・

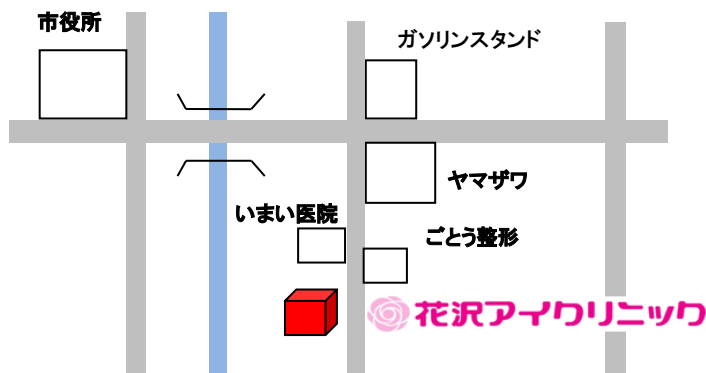


いずれにしても手術を受けた患者様の多くはインターネットで情報を収集しているようです。手術は短時間で終わり、痛みもあまりないといったメリットだけでなく、術後におこりうる合併症についてもしっかりと納得したうえで、手術を受けてください。眼の状態は一人一人異なりますから、きちんと診察を受けて、一番自分に合った方法を説明してもらうことが大切です。

ホームページ <http://www.hanazawa-eye.com>

〒992-0022 米沢市花沢町2695-

1



受付時間	月	火	水	木	金	土
8:30~1	☺	☺	☺	☺	☺	☺
2:00~	☺	☺		3:00 6:30	☺	☺

初めてコンタクトをお作りする方の受付は早めに終了します。(終了時間の1時間土曜日は昼休みなく、8:30~15:00まで)

目玉いきいきライフ

目玉いきいきライフのコーナーでは、目の健康に関する情報や、耳より情報（眼科だけどっ）をお届けします。



初めてのコンタクトレンズ選び

こんにちは。くつきりコンタクト店長の梅津です。

今回は、はじめてコンタクトレンズを作る人のためにどのような選択基準があるかをお話しします。

まずコンタクトレンズの種類ですがハードレンズとソフトレンズに大きく分かります。

ハードレンズはその名の通り固い素材で角膜(黒目)より少し小さいレンズです。そのため酸素の透過性はソフトよりも良いし、レンズと眼の間に涙の行き来が多いためソフトより乾かないのでより目にやさしいと言われています。ただし、ごみも入りやすいため埃の多い場所での装着には向いていません。また、一枚あたりの単価が高いため、紛失すると出費がかさみます。一方、軽い乱視の場合はソフトの乱視用よりも経済的な場合もあります。



ソフトレンズは角膜より大きくできているため酸素の透過性はあまりよいとは言えませんが、最近のレンズはかなり改良されており、レンズそのものにおい成分を含んでいたりして装用感はハードよりもよいといえます。今の主流はソフトタイプといってよいでしょう。



ソフトレンズのなかでも通常ソフトといって1枚を洗いながら1年～1年半使うものと1ヶ月および2週間の使い捨てタイプ、1 day タイプがあります。1 day タイプはレンズケアが必要ないため一番簡単なのですが一番コストがかかります。だいたい両目で6000円、1日200円くらいです。1ヶ月及び2週間使い捨てタイプはその3分の1程度ですみますが、毎日のレンズケアが必要で、ケア用品も買わなければなりません。

この様にいろいろある中からどのレンズにしたいかを決めていただき、いよいよ適合検査です。近視・遠視・乱視の度数をチェックした後、レンズが目にくちんと合っているか（フィッティング）を検査し、問題なければ購入ということになります。

最近コンタクトレンズによる眼障害の増加が問題になっています。その原因は長時間の装用とあやまったケアが大半を占めています。眼障害の早期発見のためにも3か月に1度の定期検査は必ず受けましょう。

風邪に負けるな！

めだまいいきいきライフ！



編集後記

1年で1番寒い時期がやってきました。毎日の雪かきや通勤で疲れている方も多いかもしれません。疲れた時は甘いもの！という甘党の私は、この時期様々な場所で売られているチョコレートを見ただけで幸せな気分になります(笑) チョコに含まれるポリフェノールは目にとてもいいんですよ～ということで、風邪予防と一緒に肥満予防にもつとめたいと思います！

りっこ・ビビ・茶々